#### 2015 年度 政治学科基礎演習 [シラバス詳細

2015年4月13日 担当教員:阪口 功

isao.sakaguchi\*gakushuin.ac.jp ( $*\rightarrow@$ ) http://www-cc.gakushuin.ac.jp/~20050137/index.html

Tel: 03-3986-0221 内線 4820

法学部共同研究室: 内線 4800, 4801, 4803

# 0. 一学期の演習について

- 社会の様々な問題についての見識を深める
- 報告・レポートの作法を学ぶ

# 1. 成績評価について

- ・全員が報告者または討論者を1回は担当する。
  - ① 出席(13点)
- ・ 万一やむを得ない事情で欠席または遅刻せざるを得ない場合は事前に、不可抗力の場合は 事後にでも、必ず自らメールで連絡を入れること。無断欠席は厳禁(1回につき-10点、2回で アウト)
- ・ いかなる理由であっても4回欠席でアウト(交通遅延、指定伝染病は除くが、要証明書)
- ・ 発表のすっぽかし(1回でアウト)
  - ② 課題文献のまとめ(5×6点=30点)
- 各文献毎に「要点」、「考察」、「疑問点」などを A4 で 1,2 枚にまとめ授業前までに G-Port に提出(全員)。
- ・ 授業にも G-Port に提出したものを持ち寄ること。討論者に当たった場合は、G-Port に提出したものに基づき担当すること。
- 授業に欠席する場合であっても課題は提出すること。
- ・課題未提出のものがあると単位は出ない。
- ③ 報告・レジメ(10点)
- ・ 担当箇所を A4・1 枚のレジメにまとめ報告
- 発表者はコピーを24部準備(両面コピー推奨)。コピーカードは東2号館8階共同研究室にて受領。
- ・ また、報告レジメを G-Port に提出することを忘れないように。
- ※ 全員読んでくることが前提であるため、発表は簡潔に。細かいあるいは冗長な発表は厳禁。
- ④ 授業への貢献(15点+)
- ・ 国際標準にならい、発表者以外も授業で積極的に発言することが求められる。
- ・しつかりと文献を読んで考えた上で出席することが大切。
- ⑤ 学期末レポート課題(32点)
- G-Port にて課題を確認し、G-Port を通じて提出すること

#### 2. レポート課題

- ・ 以下の4つの課題から1つを選び、6000字程度(上限なし)でレポートを執筆しなさい。ただし、 授業で配布した文献以外に、図書または雑誌論文を「5本以上」引用すること。電子図書、電 子雑誌の場合は1本に数えることができるが、ネット上に掲載されている様々な資料やレポート を引用しても換算本数に含めない。
  - ① 日本は死刑を廃止すべきかどうか
  - ② 日本は TPP 交渉にどのように挑むべきか

- ③ 日本は脱原発を推し進めるべきかどうか
- ④ 日本は、歴史問題にどのように対応すべきか
- ⑤ 中東に平和をもたらすにはどうしたらよいのか
- 提出先・期限:提出先はG-Port とするが、提出期限については、後日G-Port および授業にて 通知する。
- ※ レポート執筆時には、必ず「基礎演習のしおり」の注意事項を再確認すること。

### 3. 教科書

- ① 池内恵『イスラーム国の衝撃』文芸春秋、2015年。
- ① 坂本敏夫『死刑の全て』文藝春秋、2006年。
- ② 本間正義『農業問題:TPP後、農政はこう変わる』ちくま書房、2014年。
- ③ 東郷和彦『歴史認識を問い直す』角川書店、2013年。
- ④ 大島 堅一『原発のコスト―エネルギー転換への視点』岩波新書、2011年。
- 4. 情報収集 ※ 基礎演習のしおり参照
- 図書検索
- · 学習院大学図書館 OPAC
- · Cinii Books : http://ci.nii.ac.jp/books/
- 論文検索
- ・ CiNii Articles (日本語論文検索 ): http://ci.nii.ac.jp/
- ・ Ingenta(英文雑誌記事検索、フリーアクセス): http://www.ingentaconnect.com/
- ・ EBSCOhost: (経済、ビジネス関連の雑誌全文記事) ※学内 PC
- ・ Google スカラー(論文を検索し、PDF やワードでダウンロード)
- 新聞檢索(学習院図書館サイト「データベースナビ」よりアクセス可能なもの)
- ・ ヨミダス文書館、聞蔵、日経テレコン21、毎日 News パック ※学内 PC
- 本屋さん
- ・ Amazon.co.jp、ジュンク堂
- ・ 「日本の古本屋」

# 5. クラス委員

- 委員長(1 名)
- · 副委員長(2名)
- ・ 名簿の作成、イベント企画

- 6. 授業スケジュール ※日程は変更の可能性あり
- (1) 4月13日:ガイダンス
- 授業の説明
- 自己紹介
- (2) 4月20日:
- 『基礎演習のしおり』の「学習のガイド」
- ・ 分担決め
- ・ イベント企画?
- (3) 4月27日:中東について考える
- 池内恵『イスラーム国の衝撃』1・2章
- 池内恵『イスラーム国の衝撃』3・4章
- 池内恵『イスラーム国の衝撃』5・6章
- ・ 池内恵『イスラーム国の衝撃』7・8章
- 討論者:
- (4) 5月11日: 法経図書センター5階セミナールーム集合
- 図書館ガイダンス
- (5) 5月18日: 死刑について考える①
- ・ 新聞・雑誌記事を読む
- (6) 5月25日: 予備日
- ・ ランチ・セッション?
- (7) 6月01日:休講
- (8) 6月08日:死刑について考える② ※ 飛行機遅延の場合は休講の可能性あり
- 坂本敏夫『死刑の全て』1・2章
- 坂本敏夫『死刑の全て』3・4章
- 坂本敏夫『死刑の全て』5・6章
- 討論者
- (9) 6月15日:TPPについて考える②
- ・ 新聞・雑誌記事を読む
- グループ討論
- (10) 6月22日2限:
- 本間正義『農業問題』1・2章
- · 本間正義『農業問題』3·4章
- 本間正義『農業問題』5・6章
- 討論者
- (11) 6月22日3限:※変更の可能性あり
- ・ ゲストスピーカー・セッション(農林水産省)

- (12) 6月29日:休講
- (13) 7月6日:
- ・ 東郷和彦『歴史認識を問い直す』プロローグ・1・2章
- ・ 東郷和彦『歴史認識を問い直す』3・4章
- ・ 東郷和彦『歴史認識を問い直す』5・6・7章
- 討論者

# (14) 7月13日:

- ・ 大島 堅一『原発のコスト』1章
- ・ 大島 堅一『原発のコスト』2章
- ・ 大島 堅一『原発のコスト』3章
- ・ 大島 堅一『原発のコスト』4章
- ・ 大島 堅一『原発のコスト』5章

# 討論者

(15) 予備日:7月16日2限目 (7月16日-18日 補講期間)